



小牧地区に伝わる「チョイノチョイ」の始まりは、島津氏第17代当主の島津義弘が、文禄元年（1592）からの文禄の役と、慶長2年（1597）からの慶長の役に参戦した際、無事に凱旋した祝いとして踊られたといわれています。また、昭和3年（1928）頃、鹿児島市喜入前之浜町に伝わる踊りを習ったともいわれています。

服装は女装で、黒襟をつけた派手な花柄模様の着物に、手甲、脚絆、白足袋、鉢巻きといういでたちで、右手に扇子、左手に刀を持って踊ります。前後2列で隊列が組まれ、2人1組で、左側の人は赤色の帯、右側の人は黄色の帯をつけます。前唄と踊り唄の組み合わせで一つの踊りを構成しており、棒踊りのように打ち合わず、身ぶり手ぶりで踊る一種の武士踊りです。その踊りぶりは、戦国時代の武士の踊りにふさわしく、棒踊りのように勇ましく感じます。

「小牧チョイノチョイ保存会」は、小牧地区在住の青年部や児童を中心に構成され、活動しています。毎年、9月に行われる敬老会での披露に向けて、低学年の児童は、年長の児童や大人たちから手ほどきを受けながら、踊り方を覚えます。練習会場の小牧宮農研センターでは、指導者の動きをしっかりと見ながら、一生懸命練習する児童の姿が見られます。会場には、児童たちの大きく元気な声で発する「チョイノチョイ!!」の掛け声が響きます。演者は2人1組で踊り、10組前後が望ましいとされていますが、人数が少ないため、本番では指導する大人も含めて踊られます。

現在、同保存会では、若い世代の都心部への流出や、少子高齢化のため後継者育成が大きな課題となっていますが、敬老会での披露当日には、大人と児童が一致団結し、迫力ある立派な「チョイノチョイ」が披露されています。

☎ 社会教育課文化係 ☎ 5100



本番当日の「チョイノチョイ」



練習の様子

郷土芸能「チョイノチョイ」(小牧地区)



燃ゆる感動かごしま国体 ソフトボール競技 リハーサル大会



来年10月に開催される「燃ゆる感動かごしま国体」ソフトボール競技会のリハーサル大会として、全日本総合女子選手権大会が9月14日④から開催されます。

同大会は、日本女子ソフトボール大会で最も歴史と伝統のある大会で、鹿児島県出身選手としては、中野花菜選手(ビックカメメ高崎所属)、田中真紀子選手と川畑瞳選手(デンソー所属)、金江爽友選手(豊田自動織機所属)などが出場する予定です。

当日は、指宿の特産品の振る舞いや、飲食ブースなどもあります。

選手たちの熱い戦いを、みんなで応援しましょう。

▶出場チーム数/32チーム

▶日時

・1回戦 9月14日④9:00~

・2回戦、準々決勝 9月15日④9:00~

・準決勝・決勝 9月16日④9:00~

※雨天などの場合は、9月17日④に延期

▶場所/開閉総合グラウンド

☎ 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会指宿市実行委員会事務局 (ふれあいプラザなのはな館内) ☎ ⑤1014



PICK UP NEWS

関東指宿会 ふるさと指宿の集い

関東圏在住の家族や友人に、交流を深められる「指宿の集い」の開催をぜひお知らせください。

▶日時/10月5日④11:00~15:00

▶場所/東海大学校友会館 (東京都千代田区霞が関3-2-5)

▶会費/男性5,000円、女性4,000円

※40歳未満の人は2,000円

▶申込方法/電話かメール

▶申込締切/9月11日④

☎ 関東指宿会事務局 (ペンデル税理士法人内 嶋津)

☎ 03-5990-5910

✉ kei@pendel.co.jp



イブキッス Ive KISS 第7弾

仮装大歓迎!

恋♥フェス Halloween

ハロウィンinなのはな館

仮面の奥の瞳に恋をした

10/13日 13:30~17:30 (受付12:30~)

申込期間 8月1日(木)~10月3日(木)

開催場所 ふれあいプラザなのはな館 (指宿市)

参加費 ¥3,000 (ワンドリンクワンフード(焼き芋)サービス)

参加条件 男性25歳~45歳 / 女性20歳~40歳

募集人数 男性50人×女性50人

詳細・お申し込みはWebにて <http://www.ibusuki-cci.or.jp/ivekiss>

☎ 指宿商工会議所青年部 ☎ 2473 この事業は、指宿市の地方創生事業と連携しています。

アキラ Akiraのキラッ☆と台湾通信 Vol.6

皆さん、アロハ!

私は8月末で任期を終え、台湾に帰りました。

私にとって、長いようで短い1年間、多くの皆さんにお世話になりました。最初の半年間は新しい環境に慣れず、何をしたらいいのかわからず、迷うこともありましたが、職場の皆さんのサポートのおかげで、乗り切ることができました。

後半の半年間は、徐々に仕事のコツをつかんで、やりたいこと、伝えたいことがうまくできるようになりました。

指宿での1年間の振り返ると、人生初の体験をたくさんしました。温泉祭や学校給食の試食会、ベトナム異文化交流、お正月料理講座、インフルエンザ、シーカヤックでの日焼け、乙姫姿で観光PR(いぶたま乗り放題)、賛宿祭での

みこし担ぎ、タピオカミルクティー作りなど、たくさんの思い出が詰まった1年となりました。また、仕事では翻訳や通訳、イベントの手伝い、台湾文化講座、メールマガジンの考案と作成など、皆さんの業務を経験できたので、将来「ああ、あのとき、指宿で学べてよかった」と思うことでしょう。

プライベートでも、友達と食事をしたり、お酒を飲んだり、たまに旅行もしました。行きつけのお店では、常連さんと友達になって、横のつながりもできました。

たくさんの人にかわいがってもらい、私は本当に幸せ者だと思います。あいごとさげました。

それでは皆さん、この1年間、本当にお世話になりました。また皆さんに会えますように。ほんなら、またね!

